

R6 年度おかやま AIR 地域協働事業
「海外アーティストと地域のコラボレーションによる墨と硯の再発見プロジェクト」

陶硯美

ポーランドからの贈り物

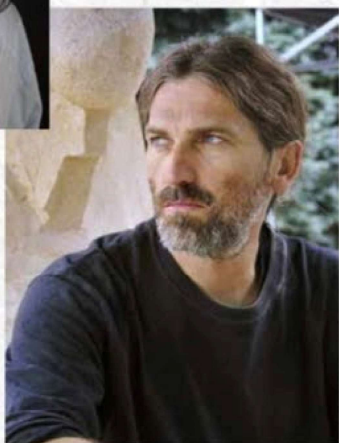
Sabukaze in 寒風 さぶかぜ

アーティスト滞在期間

2024.9.18 wed ~ 10.17 thu



Weronika Surma
ベロニカ・スルマ



Stanisław Brach
スタニスワフ・ブラッフ

ポーランドからアーティストが来日!

滞在中に制作した陶硯で墨を擦って、
とうけん

自由に字を書いたり
絵を描いたりしてみよう!

2024年11月~2025年2月
市内各所にて巡回展示予定



9.21 (土) アーティストトーク 13:00~15:00
@瀬戸内市民図書館つどいのへや 定員50人

10.6 (日) ドローイングワークショップ 10:00~11:30
@瀬戸内市民図書館オリーブの庭 先着順(開催時間内)



10.13 (日) アーティストトーク 10:00~12:00
ドローイングワークショップ 13:00~15:00
@瀬戸内市立美術館3Fギャラリー 定員各40人



10/9 (水) 硯制作ワークショップ@牛窓北小学校
10/15 (火) ドローイングワークショップ@今城小学校
一般参加はできません

お申し込み: 寒風陶芸会館
0869-34-5680 / info@sabukaze.com

寒風陶芸会館



<https://sabukaze.com>

主催: 公益財団法人瀬戸内市歴史まちづくり財団、岡山県 共催: 瀬戸内市 後援: 瀬戸内市教育委員会
協力: Dee LLC、Polish Art and Science Mission in Japan、ポーランド広報文化センター



陶彫硯美 - ポーランドからの贈り物 -

瀬戸内市の歴史的・文化的資源の一つである国指定史跡・寒風古窯跡群からの出土品にある硯に焦点を当て、陶芸の造形制作から、実際にその硯を使った平面制作への応用、展示を行います。新しい視点による歴史資産の自由な広がり、ポーランドのアーティストと共に創出します。

2人のポーランド人アーティスト

は滞在期間となる9月18日から10月17日にかけて、寒風陶芸会館を中心に瀬戸内市内での制作を随時行います。

期間中2度に渡って開催するアーティストトークでは、瀬戸内市在住のポーランド人アーティスト、ラデック・プレディギエルさんも交えて彫刻や芸術、これまでの活動についてはもちろん、ポーランド

の歴史や風土、料理について、日本の印象など、さまざまなお話が伺える場になればと思います。

また、ワークショップについても、滞在中に制作された陶硯で、初めて墨を擦るアーティスト2人と共に、自由な発想で墨の表現を楽しむことができる催しとなります。

事業全体を通して、皆様のご参加をお待ちしています。

アーティスト紹介 ARTISTS



Stanisław Brach
スタニスワフ・ブラッフ

クラクフ美術アカデミー彫刻学部卒業

2011年 ワルシャワ芸術アカデミー学長賞受賞

2014年 クラクフ美術アカデミー彫刻学部美術博士号取得
文化国家遺産省奨学金受賞者芸術プロジェクト
「Two spaces」、国際コンクール台湾陶芸ビエンナーレ2016のファイナリスト

2017年 トルコ・イスタンブールの国際養蜂会議第45回アピモンディア金賞受賞

現在 ワルシャワ美術アカデミー教授



Weronika Surma
ベロニカ・スルマ

ワルシャワ美術アカデミー彫刻科学士課程修了

2013年 ワルシャワ美術アカデミー彫刻科修士課程修了
ポーランド、ワルシャワ美術アカデミー彫刻科、
優等学位取得、美術修士号取得、ディプロマ・
ディフェンス取得

2023年 芸術学博士 E.ゲッパート美術アカデミー（ポーランド・ヴロツワフ）

現在 E.ゲッパート美術アカデミー、陶芸・ガラス学科
ティーチングフェロー、助手



企画・お問い合わせ

公益財団法人瀬戸内市歴史まちづくり財団
岡山県瀬戸内市牛窓町長浜 5092

寒風陶芸会館

0869-34-5680

info@sabukaze.com

<おかやま AIR 地域協働事業>

岡山県では、国内外のアーティストを招へいし、滞在制作を行う AIR (Artist In Residence) を行う「おかやま AIR 地域協働事業」を通じて、地域の魅力をアートの視点で掘り起こし、岡山県の文化の魅力を国内外へ発信しています。

<おかやま県民文化祭参加事業>

<瀬戸内市民芸術祭参加事業>